市民の安全を確保

頑張る地元企業 52

セキュネット

「真心込めた業務を推奨」

成長続け来年10周年の節目

交通警備中心に7部門展開 社員教育を重視、徹底

交通警備に当たる従業員

「時代の変化に対応し、社会的責任を果たす」を企業理念に掲げる警備会社。従業員数は現在、アルバイト、パートを含め百四十人。山陽小野田市、山口市にも拠点を設けるなど、発足当初、わずか数人だった会社は、来年の十周年の節目を前に、大きな成長を遂げた。

地域の保全を目的に二〇〇一年に設立。当初は東梶返のビルに入居していたが、〇四年から芝中町の現在地に移転。翌年には山陽小野田市、山口市に営業所を開設。拠点があるこの三市と美祢市を中心に、県内全域を営業範囲としている。

会社スタート時の「交通警備」「駐車場警備」「安全資材の販売・レンタル」に加え、現在は「施設・保安警備」「イベント警備」「列車見張り」「保安警備」「交通誘導」「交通警備計画作成」の七部門で事業を展開。中心となっている交通警備では、事故防止に向けて工事現場やイベント会場などで人と車両を安全、円滑に誘導。施設・保安警備では官公庁や企業、ビルなど規模や業種に応じた警備計画を立案。防犯、防災業務に当たっている。

市民の安全を確保する重要な仕事だけに、同社では警備業法に基づき、社員教育を重視。新人への新任教育や現場に配置した警備員への現任教育、交通誘導を語った。（枡永）

芝中町にある本社

社長プロフィル

橋本直樹（はしもと・なおき）1977年4月19日宇部市生まれ。恩田小、常盤中、西京高卒。宇部市内の企業勤務を経て、2001年にセキュネット入社。05年から社長を務める。趣味はサッカーで、高校時代は県代表として国体にも出場。宇部青年会議所会員。

会社概要

- ▽社名 有限会社セキュネット
- ▽設立 2001年
- ▽本社所在地 宇部市芝中町
- ▽代表者 橋本 直樹
- ▽資本金 300万円
- ▽従業員数 140人（パート、アルバイト含む）
- ▽営業所 山陽小野田市、山口市
- ▽電話 36—7100
- ▽ファクス 36—7101、36—3317
- ▽ホームページアドレス http://www.secunet.co.jp

社員の保全技術アップへ

研修センター開設

宇部テクノエンジ

産業機械のメンテナンス、据え付けなどを手掛ける宇部テクノエンジ（金重和義社長）は、社内に「保全技術研修センター」を開設した。中堅社員を中心に、機械の維持・管理に必要な幅広い知識、技術を習得させる施設として活用。社員の保全技術レベルを底上げし、より一層の品質向上、充実したサービス提供につなげる。

開設した保全技術研修センター（上）と研修室（宇部テクノエンジで）

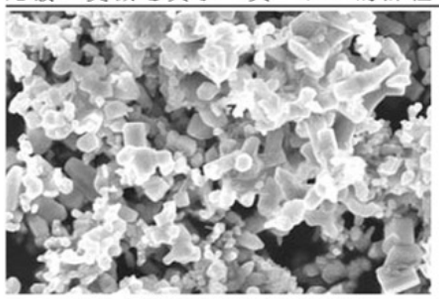
機械系や電気系など、保全技術の種類は多く、社員によっては得意とする分野、苦手の項目があるため、センターで再教育を実施。社員全体に一定水準以上の技術を身に付けさせるとともに、ベテラン社員が持つ技術・知識を伝承させ、情報の共有化も図ろうと設立した。当面は同社幹部のほか、外部講師が指導するが、長期的には退職した技術者への講師依頼も考えているという。

センターは、宇部興産機械の建物を借り、研修施設に改装。座学用の研修室と検査道具などを備えた実習室を設けた。今後は、機械保全基礎技術・技能実習や機種別スキルアップ教育、技能士、非破壊検査技術者といった資格取得プランなどのメニューを計画しているほか、新入社員教育も行う。

同社ではセンターでの教育訓練が軌道に乗れば、将来的には社員だけでなく顧客に対しても、保全技術を発信する場として活用することも検討している。（枡永）

経済ニュース

太陽電池や液晶パネル 透明電極材料に有効



開発した酸化亜鉛粉末の顕微鏡写真（宇部マテリアルズ提供）

高機能の酸化亜鉛粉末

宇部マテリアルズが開発

宇部マテリアルズ（安部研一社長）は、高機能の酸化亜鉛粉末の開発に成功した。今後も市場拡大が期待できる太陽電池や液晶パネルの透明電極材料に有効なことから、二〇一二年度に事業化し、一五年度には二十億円の売り上げを目指す。

同社が強みとしている製造技術の一つ、気相酸化法を用いて開発した。純度99・99％以上、粒子の直径は十ナノメートルと、従来の酸化亜鉛粉末に比べ、高純度で微粒化しているのが大きな特徴で、今まで以上に導電性と透明性に優れているという。直径は二百ナノメートルまで調整できる。

テレビ、パソコン、携帯電話などの液晶の透明電極材料には現在、ITO（酸化インジウムスズ）が主に使用されているが、希少金属で高価なため課題となっており、同社では、その代替材料としての採用に向け、営業を強化。

低価格で今後主流になりそうな薄膜太陽電池には、酸化亜鉛が既に材料として利用されているほか、化粧品や青色LED（発光ダイオード）用途の需要も見込まれることから、同社では酸化亜鉛を機能性無機材料事業の中核の一つとして、育成していく方針。（枡永）

中小企業対象の夏季特別融資

山口、8月31日まで

山口銀行（福田浩一頭取）は、中小企業を対象とした夏季特別融資を全店で取り扱っている。八月三十一日まで。

夏場の資金需要に対応するのが狙いで、融資額は二千万円まで。期間は六カ月以内。利率は年2・9％（信用保証協会の保証があれば2・4％か2・6％）で、返済は期日完済条件。原則として同協会の保証か不動産担保などが必要。

問い合わせは同行審査第一部審査企画グループ（電話083—223—3794）へ。